

2024年2月7日

報道機関 各位

高校生の半導体教育の推進のため 長崎県立高等学校工業科の教員ご一行が長崎大学に来学 ～長崎大学総合生産科学域マイクロデバイス総合研究センター（CAMRIS）～

2月20日（火）長崎県立高等学校工業科（長崎工業高等学校、佐世保工業高等学校、鹿町工業高等学校、島原工業高等学校、大村工業高等学校、上五島高等学校）の教員が、長崎大学総合生産科学域マイクロデバイス総合研究センター（CAMRIS＝キャムリス）を訪問します。世界的に半導体需要が高まり、県内でも半導体関連企業の進出などが相次ぐ中、長崎大学では昨年11月16日に、半導体を含むマイクロデバイス分野における研究開発や人材育成を担う同センターを新設しました。県内の工業高校でも、これからの半導体産業を担う人材育成に注力するため、例えば長崎工業高等学校では令和6年度から、大村工業高等学校では令和7年度から「半導体製造技術」という学校設定科目の開設を予定するなど具体的な取組みが始まっています。

このような動きの中、高大の連携を一層強化し、長崎県の半導体教育の推進を図ることを目的に、長崎工業高等学校様のご提案で、この度、長崎県立高等学校工業科の教員（管理職・半導体教育関連教員・進路指導主事など）約20名が本学を訪問し、施設見学や意見交換会を行い、半導体分野に携わる高校と大学の教員の交流の場を設けます。半導体関連人材教育に特化して、高大連携の交流が行われることは初めての取組みとなります。

本事業について、当日の様子を取材していただけますと幸いです。なお、取材いただける場合は、事前に下記問い合わせ先までご連絡願います。

記

【日時】 令和6年2月20日（火）14:00～16:40

【場所】 長崎文教キャンパス 工学部2号館2階 21番講義室

【プログラム】

14:00～14:10 挨拶・自己紹介

14:10～15:10 講演「半導体産業で長崎の活性化を」

総合生産科学域マイクロデバイス総合研究センター長 大島多美子教授

15:10～15:50 施設見学

16:00～16:40 意見交換会

【コメント】

長崎工業高等学校 馬場 剛 教頭

半導体教育はその裾野を広さ、内容の深さともに高校だけでは対応が難しい現状があります。マイクロデバイス総合研究センター開設を機に、高大連携を推進させていただき、関係の皆様とともに本県の半導体人材育成を図りたいと考えています。

CAMRIS ロゴマーク



